

令和5年度 **委員会だより** NO. 1
第1回 子育て委員会編

北海道PTA連合会

7月1日(土)に第1回委員会が開催されました。その内容をお知らせします。

1. 研究テーマ

- ◎ 全道統一スローガン 『今 こころ輝いて 親として 人として』
- ◎ 今年度の研究テーマ 『豊かな心をもった子どもを育てる親のあり方』

2. 研究の内容

(1) 子育て委員会の活性化と組織の充実のあり方

- ① 各地区子育て委員会を組織化し、活性化させるための地区子育て研修会はどうあればよいか。
- ② 活動の目的や趣旨等の共通理解を図り、「活動を止めないPTA」をどのように促進するか。
- ③ 自ら学び、行動する親としての研修はどうあればよいか。
- ④ より参加しやすく、実態に応じたWEB型・集合型等、よりよい会議の開催をどう進めるか。
- ⑤ それぞれの実態に応じたスムーズな引き継ぎの在り方はどうあればよいか。
- ⑥ 子育て支援のため、自治体、教育委員会等関係機関や、学校、地域との連携はどうあればよいか。(福祉 教育支援センター 子ども食堂 学童等)

(2) 「生きる力」を育てる家庭教育のあり方

- ① 家庭の教育力をより高めるための研修はどうあればよいか。
- ② 家庭における食生活や食の安全はどうあればよいか。
- ③ 家庭における情報メディア・ネット等と子どもとの関わり方・活用はどうあればよいか。
- ④ 家庭と学校、家庭と地域社会の連携はどうあればよいか。

(3) 子育て委員会発の話題提供源としての広報活動

～「生きる力」を子どもたちへ伝えるための連携・発信をめざして～

- ① 道P連のHPを活用した継続的な情報発信の推進
- ② HPの周知と投稿や閲覧の呼びかけ、会員による活用の促進
- ③ 各地区の取組の情報共有化と参考資料の整備
- ④ 広報紙コンクール参加への呼びかけ推進

(4) 令和7年度提言に向けた取組の準備

- ① テーマの絞り込みや担当地区想定の推進
- ② 提言までの取組や計画の大枠(予定)決定の推進

3. 具体的な活動について

(1) 広報活動について

- ①道Pホームページを活用した情報提供を行う。
- ②「道Pホームページ（各地区からのお知らせ）」への積極的な投稿を行う。
- ③北海道PTA連合会「会報」に各地区の研究会・研修会などの取組を掲載する。

(2) 子育て委員会

- ①親がそれぞれの地域の中で、子どもたちのために主体的に活動していきたい。
- ②各地区の情報交流及び共有化を図る。

4. 各地区子育て委員会の情報交換

出席した子育て委員より、それぞれの地区の子育て委員会や子育て研修会に関わる状況や課題等について情報交換を行いました。

5. 投稿体験

- ・出席者で「道Pホームページ（各地区からのお知らせ）」への投稿体験を行い、その後、実際に、ホームページに投稿しました。

◎ 次の方々が道P連子育て委員会の研究を推進しています。

*下線___は、ブロック代表子育て委員 *丸数字はブロック (敬称略)

委員長 ②橋本 理恵 (副会長・旭川市)

子育て副委員長 ③中島 登詩子 (函館市)

広報担当副委員長 ④谷渕 友美 (副会長・南空知)

教師代表 ○佐々木めぐみ (千歳市 校長)

委員 ①高田 善公 (石狩管内) ①池上千世乃 (小樽市) ①苗代澤ちまき (後志)

②野崎 晃史 (上川北部) ②熊倉菜緒子 (上川南部) ②福原 綾子 (稚内市)

②石川 章人 (宗谷管内) ②佐々木 睦 (留萌管内) ③三浦 祐真 (渡島)

③辻 友紀 (檜山) ④石倉 亮子 (南空知) ④佐々木亮太 (北空知)

④山谷 芳則 (胆振東部) ④菊谷 義統 (胆振西部)

④木田 裕子 (日高地区) ⑤三浦比呂志 (オホーツク東部地区)

⑤川口 智貴 (オホーツク中部地区) ⑤近藤 博信 (オホーツク西部地区)

⑤佐藤 真也 (帯広市) ⑤吉田 耕治 (十勝管内) ⑤高橋明日香 (釧路市)

⑤伊藤 一樹 (釧路管内) ⑤渡辺 歩美 (根室地方)

北海道PTA連合会事務局

〒060-0003 札幌市中央区北1条西3丁目 STV時計台通ビル6階

TEL (011) 251-6937 FAX (011) 210-0929

Eメールアドレス info@hokkaido-pta.jp